

バストス週報

第九百七十七号
昭和四十二年
二月十四日
発行

Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua Pres.
Vargas 188
C. post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.
Annual
N.º 112

979 BASTOS 14 de FEVEREIRO de 1969. O PROGRESSISTA Nº 2695 SAO PAULO. P.

晴電 7 バストスの将来

バストス、移住地は御存知のよう満四十年前前にブラジル拓殖組合の手によって開発されたもので、相前後して、アリアンサ・チエテ・トレスバラスと、開発され、ブラタクの四移住地の一として発展して来たのであった。四十年前千古の密林に斧を入れ、市街地を中心として十何カ区を形成し、ここに入植者を入植させる直には十年近い歳月を要しているが、バストス滿植十年祭の行われた頃が、移住地としてのバストスという観点から見ると、最盛の時期でなかつたかと思われる。棉花の一盛時が過ぎ、養蚕最盛期という時代があつたが(一九四〇年前後)一地区十アルケールの土地に二家族以上の居住者があつて、バストス人口稠密の上からは最盛期というにふさわしい感じがする。

ノッチが繁栄すること、その影響が市街地に及び、市街地も相当活気を呈して来て、木造建築ではあるが、一應主要街には空地を見ない地になつた。

ブラ拓争番所が市街地を分譲しはじめたのは、一九三四年だつたというが、分譲以前すでに目星しい街角には、商家が立ち並んで居て、分譲発表と同時にタッタはとぶように売れた。しかし、一等地が三コント位だつたが「高い」という印象だつた。

一体市街地が出来上つて、その周辺が開けるのか、農耕地があつて生活の必要上市街地が出来るとか、定義という程のものはないにしても歴史の上では、色々な形をとつていろいろらしい。

アメリカのロサンゼルス市は百余年前、砂漠の上に建てられた町で、付近の山岳地帯の水を引いてだんだん発展し、やがて農耕地がふえたという話である。ロ市などは市街地が先きで、農業がこれにつづいた一例であろう。しかし、バストスの場合は移住地一万二千アルケールの農耕地を約束し、農耕地の必需品を供給し、農産物集約する拠点として市街を計画したものであつて、いいかえると、バストス農業の盛衰をじかに肌を感じとる、デレリケートな要素市街地がかかえていると思わねばなるまい。

島地でもパウルー・マリリア・ブ・ブルデラ、などの旧都市は、その昔農耕者に守られて育つた町であるが、その周辺の農業がす

純日本料理、ブラジル料理
中華料理などの一品物は
すべて御注文に応じてます

シネマのお帰りに足非お立ち
寄り下さい。

HOTEL USAMI



バストス名物料理
ウサミのすしは毎土曜日
ひやしそうめん
ざるそば

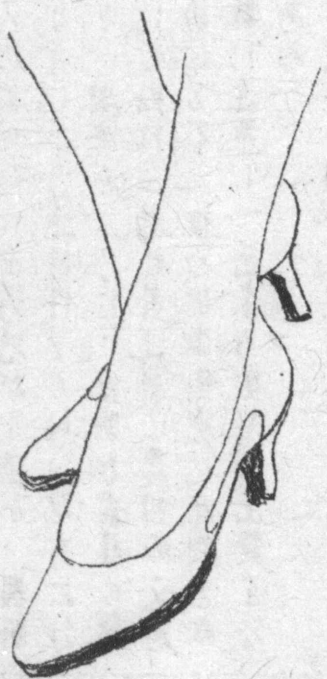
ロードビアリオ前
うさみ

電話 二二二

はき心地のよい靴、型のくずれ
ない靴、そして安価な靴。

Sapatoria Bastos

早川靴店
電話 五五五



っかり凋落した今日、市街地はその反対にますます繁栄して行く現状を見ると、そこには交通、政治、工業などの農業以外の経済が経済の勢で捲き返し、形勢を一変していることがわかるであらう。

それには第一に交通の要路を挙げねばならぬが、同時に地方行政の重鎮でなければいけない。工業勃興は第三の要素である。つづい

て商業振興が連鎖反応として起つてくるのである。全国有数の都市を数え上げてみると、ほとんど、そうした基礎の上に成り立って居り、農業がこれに追従している程度である。例を日本にとつては余りに遠すぎるが、全国の都市で工業を中心としない箇所は皆無である。工業立国の日本の姿である。農業が無いわけではないが、周辺の農産物だけでは経済が成り立たないものである。

一寸横道にそれたようだが、話を本道にもどして、ブラ拓移住地の内アリアンサ移住地には頭初から、シダレーテを作る計画はなかつた。今日、その結果を見るまでもなく、農耕地だけでは、農耕者の生活は成り立たないものだという例として考慮に置くことが出来るのである。人生は永遠のものである。人間生活の條件を、一時、一部の人の考慮だけで律することの誤謬を吾々は知る必要があるであらう。

四移住地の内トレスバラス(アサイ)は鉄道にこそ沿っていないが、北巴ロソドリナ、アサイ、ウライから、オリソニヨスを結ぶ要路で、ことに棉花の一大生産集荷地である。日系人も多いが、伯人の有力者を多くかかえて居ることも、経済力の充実に拍車をかけている。そういう点で農耕、商業、両面の被護を受けている強みがあるアサイをして今後益々発展せしむる要因となつていようと思われる。アサイに比較すると、わがバストスは地の理、と地味は劣り、交通の点では、行き詰りの穴としか見えず、全くの袋路である。

この不條理を克服するに非ざれば、交通上から見る将来はゼロに近いものがある。地味は、どうであろうか。バストス開発当初は棉花などもできたが、地味の低劣という悪條件には打ち勝つことが出来ず、自然養蚕、養鶏といった農畜部門の開発を余儀なくされ、それが幸いにも高度の技術化して、今日他所の追従を許さぬ絶品を産出したことにならるが、これとて、お家芸とするには底が浅いと見なければならぬ。現に地味のよい処では柔の発育が素晴らしいし、他の処々地では鶏病が少なくて、バストス程の苦惱がないという。

それは後の問題として、バストスは現状に於ては、一応安定を見ており、移住地としての理想は、ある程度達成したものと云わねばならぬ。いわゆる有終の美を成したというべきである。これまでを発祥期として、次に第二期の発展に向いつつあるが、開発四十年以後のバストスは、人的にも二世の時代に移行しつつあると見る可きで、ここを開発した一世たちの処世訓、社会感とは違つた次元に於ける思想が湧出して居り、完全にブラシル同化の実をあげんとしている。

明治色調の影はなくなり、あきらかにブラシル色調を以て、ぬりかえられつつある。それは当然であるが、それなりに自然の流れに委かすことは許されぬ。バストスをして、

一寒村として葬り去るも、今一度脱皮して有力都市とするも、かかつて人的要件の有無にあるし、バストス農産品の向上如何にあるかである。

出来ればバストスに工業誘致が出来ればこの上ないが、地理条件が不利だといわれるだろう。バストスの袋路的地形は、ランシマリーア街道の舗装化によつて、パウリスタ、ソロカバナ両線をつなぐ重要地点を占めることになるであろうし、将来必死の工作をしなければならぬ問題としてのころであらう。

バストスのように、市街地が先か、農耕地が先かという立地条件下では、双方云分はあろうが、現状のように、産物が農産に限られていて居る内は、為政者は常に農村の交通路線を大切にしてい、彼らが市街地に産物を搬出する動脈に注意し、出来る限りの出費をなすべきであらう。

前市長の代で一應市街地面目は改装され、バストス満植十年頃と比較すると雲泥の差がある。歴代の市長がよくなし得なかつた街路の舗装なども完了したことは、大いに慶賀せねばならない。それはひとえに農畜の徴税による恩恵であることも、同時に想起しなければならぬ。

新市長は此の点に着目し、しきりと構想を練つて居られると聞くが、先ず農村経営に力をつくされ、その余力を以つて市中の施設をされるよう意を注がれるならば、必ずやバストスの発展は眼を引くに足るものがある。バストスに教育設備を増設したい希望もあるが、これは専門家の意見を聞いてからにしたい。

バストス四十年の興亡をふりかえつて、將來への訓めとする一大論陳の張られんことを望んで止まないものである。奈 音

報恩講

執行

来る二月十五日午後七時半から勤行

十六日午後一時から 勤行

御参勤下さる各先生方

南米開教本部長村井慈慶先生

マリア南米本願寺瀬辺樹先生

パン南米本願寺今井崇記先生

御参余ながらおトキが出来ます

御供米は受付で申し受けます

バストス南米本願寺

総代表 山根三郎

豊嶋喜一

皆々様方

わかりやすい佛教のお話

瀬 辺 澗

この前の時には、善因善果、悪因悪果という
ことに付いてお話を致しましたが、今日も
それについてもう少しお話しを近づけます。
私たち仏教では、佛さまのおいでになる世
界をば浄土と申します。浄土というのは、き
れいな世界ということですから、そこに住で
いる人は、御主人である仏さまは勿論、佛さ
ま以外の人々でも、誰でも、みんなの人が、
心豊かな、心がきれいな人達ばかりのところ
であります。それならば、心のきれいなとい
うことは、どういうことでしょうか。それを
わかりやすく説明している言葉に、極楽とい
う言葉があります。この極楽浄土という言
葉の意味がわかりますと、きれいな心とい
うことがはつきりしてきます。

この極楽という言葉は、私たちが常日ごろ
親しんでいる阿弥陀経というお経に出てくる
言葉でありまして、お経から見ますと、すべ
ての苦しみがなくて、もろもろの楽しみを受
けるからこの世界を名付て極楽というあり
ます。このお経の文字そのままから見ますと
、苦がなくして楽ばかりあるところとありま
す。これから色々な誤解ができてきて、
この世は思うようにならなかつた、一日とし

て楽な日はなかつた。だから、せめて死んで
からでも、仏さまの世界に生れて、この世で
できなかった栄耀栄華を、ぜいたくを思いの
ままにしたいといつて、ここに行くことを願う
という様な考えが出たりしています。これ
はとんでもない誤りといわねばなりません。
それならば、この苦がなくして楽のみ受け
る世界とはどういうことかと申しますと、苦
というものは、どこから出て来るか？、これ
は一口に申しますならば、私たちの心が不平
不満で、何かを求めて動きずめに動いている
、今の言葉で申しますならば、所謂欲求不満
である。心の状態がこのようになつてくると
、どこからともなく苦が湧いて来るもので
あります。楽しいということはどういうこと
か？、不平不満な心とは反対で、いつも心が
満ちたりて、静かである。心が豊かである。
心が豊であれば、私は幸せものと自分を喜ぶ
心が湧いて来るのであります。そうして見ま
すと、極楽という所は不平不満な心の人がい
なくて、いつも身の幸せを喜ぶ人達ばかりの
世界ということも味われるのであります。
そこで、お経の文字を見ますと、もう一つ
重要な字が一字入っています。先ほど申しま
した様に、苦がなくして楽を受くる世界と、楽
を受くるといつています。楽を受くる。楽が
始めからあるのではなくて、楽を受くるとあり
ます。楽を受くるということは、何も思わな
い静かな心の上に、苦が変つて楽となる世界と

Casa de Saude DR. Taves

OSWALDO CRUZ FONE 37

ドトール・ターベス病院

オズワルド クルース市

電話 三 七 番

病気の時は本院へおいで下さい
外科手術 挫骨 婦人科

泌尿科 等の設備が整っています。

分析試験場 血液細菌尿便

リオ医大出身 主任 医師 二名
日系看護婦も勤務しています。

という意味であります。そうすると、極楽という世界は、たとえ苦が湧いて来ても、その昔そのままが楽しみと転じる世界ということでもあります。苦しみが楽しみと転じる世界、不平不満が転じて、身の幸せと感じ、総ての物に、すべてのことに、感謝と喜びが湧いてくる世界が極楽という佛さまの世界だと教えるのであります。

しかうらば、その感謝と喜びの世界に住むにはどうしたらよいか。それはこの前に申しましたように、善い事を積み重ねて行けば、その結果として、必ずや行きつくことができると因果の道理が教えるのであります。

第五回の終り

第六回

この前の時には、善因善果ということ、善い行いをすれば心が豊かになり、すべてのことに幸せを感じて行く身と心を頂くことが出来る様になると、申し上げました。幸せだと感じながら生活することになれば、のいいもおだやかで、自然とやわらかい笑顔で人様と応待することができ、事に当って謙虚で、感謝の心から行うようになるものがあります。そうなれば、人々からもたえられ、したわれて善い事をした本当の意味の善い結果があらわれた訳であります。

こうした善い結果は、柔かいものいい、謙虚と感謝の態度というものは、十年たつても二十年たつても変わることもなく、崩れることのない本当の意味の好い宝であります。

これに反して、仮に善いことをすれば金が儲かる、災難が逃れるなどということであるならば、それも結構な事に違いないかもしれませんが、金などというものは浮世の習いでいつ何時離れて行くかも知れないことは皆様もご承知の通りです。又災難を逃れると申しましたも逃れる事のできるようなものは災難とはいえません。こうして見ますれば、金が儲かるとか災難を逃がれたらいいと見ても、善い事は一時の仮りのものに過ぎません。善い事をして、もその結果が仮りのものであつてはなりません。失望落膽してはどうにもなりません。ですから善い事をした結果というものは無量永劫にわたつて永久に変わらない又崩れない、失望落膽のない、我が身に幸せを感じ、日々を送る身となり、人からはその徳をたたえられ、仏さまのような人だと尊敬される身となること、最上のことだということを申し上げるのであります。

ところが、人の眼には善い事をして、寄附といえど應分以上を出し、何事につけても人に先んじて奉仕されていながら、先に申したような状態になれず、事々に不服を訴え、人を見れば小ごとをいう。家族はもとより、頑是ない子供までがよりつかないという様子を人に見受けますが、これは一体どういふことでしょうか？ 私たち仏教では、その人

の心の中に自分のためにしようとするんがあるからだと、指摘します。自分のためにせんとする心とは、有漏善と申しまして、こうすれば、人が感心な人だとほめてくれるとか、こうしておけば、いつかは良い役に付くとか、そういうおため心からしているから、いくつとめても、いつまでたつても、人が愛らない。幸せな身になれないのだと、痛い所を、ついでに教えるのであります。

それに付いて、今から千数百年前、支那の国が揚子江をはさんで南と北とにわかれていた時代に、今の南京地方を中心とする国に、梁という国がありました。そしてその頃の王様を武帝と申していましたが、この武帝という方は、非常に仏教を大切にし、南京城内に外に四百八十という沢山の寺を建ててそこに何千人という坊さんや尼さんに修行させていました。丁度その頃、皆さんもご承知の禪宗の開祖の達摩大師が印度の方からこの南京にやつて来ることになりました。この名高い高僧を迎へることになつた武帝は、同泰寺というお寺で今は鷄鳴寺といつていますが、その同泰寺を莊嚴して待っていました。そうしていた中に、達摩大師は、一人漂々として揚子江を越えてお寺に着きました。一日、二日旅の疲れのおおるのを待って、自ら武帝は弟子の礼をとって、この寺におもむいて、長旅の疲れをねぎらつてから、自分が仏教の信者で、四百八十からの寺を建て、沢山の僧尼に供養していることを鼻高々と語ります。と、その話が終るや否や、大師は「無功德」自慢心からしたことは功德がないと大喝一声して、早々と寺を後にして、揚子江を越えて北の国に逃げ帰つていったという話が南京地方で語られています。

自分の高名心、名譽心——私心をもつてすることとは、達摩大師のいわれた通り無功德であります。たとえ気がつかなくつても私心を心の奥深くひそめて善い事をし、世間には認められても、幸せを身に感じ慈悲の眼をもつて人を見ろという善果を得るということ、はできないことを教えます。

皆さん、どうか本当の幸せを得ようと思われまますならば、一点の私心をも去り、己を捨てて善い事にせいでして頂くことをお勧め申し上げます。
(一月十八日放送)

句評

のみ水も濯ぎも此処は源五郎 米子

小川が湧き木が家の付近にあるので、あつた、のみ水もそこらから汲む、濯ぎも、ちこに下する、いかにも田園風景である。しかも静かな水面には源五郎が滑管を恰好で泳ぎ廻っている。この句で、ある。源五郎などという題に、ブラジルでは一寸もすかしの句さきり気な、上手に描写とマエ(5)

新市長就任式

去る二月一日午前九時、新正副市長（市長松原雅春氏、副市長信太氏）の就任式が、市役所議会に於て行われた。

つづいて市会議長に崎田春一氏副議長に橋本一三氏を選挙し、第一書記に板垣泰、第二書記に豊島重幸氏を選出し、次いで座喜味前市長と新市長の間に事務の引継ぎが行われた。式後森川食堂に於てカクテルパーティが開催され、なごやかに正副市長の挨拶があり、ここに新しい市政に向つて巨歩がふみ出されることになった。

パウリスタ文化協会

去る二月二日パウリスタ日伯文化協会及び、日語普及会の本年度最初の集会在、バストス産業会館に於て開催された。

同会は昨年未ツパン野口会長が病氣のため現職を退き、真木バストス委員が推されて暫定会長を承つていたが、新年度第一回の会合に於て真木氏を会長に推し上げてしまつた。

真木氏はバストス日語普及会の重鎮でバストス日語学校興隆は一にかかつて真木氏の双肩にあり、バ棟連合会長に推されることになると、ずい分至難な問題が真木氏を苦しめるなるのではなからうかと、疑はされる。

蚕界抑留記

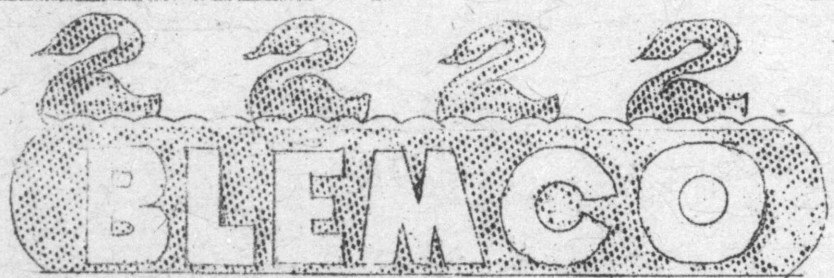
ハン・スターデン
西原 亨 訳

ケニアリペー部落では、われわれを出迎えてさかんに接待した。彼等は、とりを殺すに當つて、まずその前にアバチー（マンジョ）で作つた酒を飲み、歌い踊るのである。土人たちが盛んにその儀式に興じている間にわたしは、そつと捕虜を見に行つた。捕虜は体格のよい若い青年であつた。

わたしは、この土人青年に近づいて行つた。そしてたずねてみた。

「君は心静かに死ぬ心の用意ができてゐるか。」すると、その青年は白い歯をにっこり見せて、

「おれはマラカシャ族の若い戦士だ。自分は敵地で死ぬことを名興としてゐる。捕えられて殺されることなど覚悟の前だ。」と答へた。そして、青年の前においてある一本のムツスラーナ（土語でなわの意）をさし



グラヌトックス

GRANUTOX

透性剤 殺虫剤

土壤撒布用粒状透性殺虫剤

グラヌトックスは粒状の殺虫剤で、使用法が、簡単です。グラヌトックスを土に撒布するとグラヌトックスの主成分が溶けて根から吸収され作物全体に透過し、葉の先に到るまで行渡ります。そのために作物全体に、グラヌトックスがすみすみまで行渡り害虫から完全に保護されるのです。作物は六乃至八週間害虫はうけません。

グラヌトックスは特に吸口昆虫、例えばブルゴ、シガリーニア、トリイプス、カイガラムシ、ベルセベシヨに効果があり、又、土壤害虫にも卓効があります。米作、パタタ、カフキ、サトウキビ、フェシヨ、メロン、西瓜、トマテ、小麦、花卉、アルファセ、棉等に使用して非常効果を上げます。

もう一つの大きな特長は、ビールスに対する効果であります。ブルゴン、トリプス等の吸口害虫はビールスを媒介しますが、これ等の害虫を生育初期から防除することによって間接的にビールスを防ぎます。

代理人

鶴

勝

「トビナンバーは、おれの首をしめるのに、あんな短かく細いものしか作らない。おれたちの村には、もっと太くて長いものがいくらでもある。持つて来て貸してやりたくらいだ」と言い放った。

わたしは捕虜のそばをはなれて本蔵に行き、持参した本を読みはじめた。この本はホルトガール語の本である。土人たちがホルトガール語を諷刺して書いた物の中にまじってあったものであろう。わたしに読めと書いてくれたものである。

しばらく本を読んでいたが、どうもマラカ族の若者のことばかりに気がかかって仕方がない。わたしは再び本のそばに近づいた。マラカ族とは遠うが、やはりホルトガール人と同盟を結んでいる者である。そこで、わたしは彼らに最近のホルトガール軍の動向でも聞き出し、度々思っていることを答えた。

わたしは毎年にもむかひ、わたしはここに居る。君の肉を食べるためではなく、部落の土人に連れて来られたので、わたしは君の肉は食われないで聞いていたが、自分もホルトガール人もフランス人も人肉を食わないことを知っていることを答えた。

わたしは彼に平安をあてたいと思ひ、君の肉は、殺された瞬間に、別の世界に行くのだらう」といった。すると若者は、それは、どこに行くのかとたずねた。

「バラダイスだよ。そこには、この世にあるみたくいものは何も無い。美しいしあわせな世界だ」と言うと、彼は、急に生き生きとした顔になって、

「それはほんとうのことか」と、真剣にたずねた。わたしは大きくうなづいて、「これはわたしたちの神イエス、キリストの教えで決まっています。強く言うと、彼は、突らかな表情で深くうなづいた。

土人達の歌と踊りが高潮に達したその夜、急に空が曇り雷が鳴って、大雨が降って来た。土人たちは興をそがれ、不平を鳴らしながら、小屋の中にはいつたが、大風が吹き荒れ、小屋の屋根を吹き飛ばした。土人たちは、大いに怒って、アイボーマイル、アソカ、イバーバ、イビイツー、グーアヌー、オモウ

(土語で、この悪い奴、屋間、雷の皮、土人は書物のこと、雷の皮という)を読んでいた。彼らは、こんな悪い風が吹くのだ」と言った。彼らは、わたしに昼間、書物を読んでいたことと、捕虜と話をしていたことを知っていたので、

土人たちはわたしが、その若い捕虜を殺すことをさまたげるため、書物を読んだり、神に祈り、暴風雨をよんだのだと、わたしを責めた。わたしは、そんななにか聞き入れ

ない。そして、風のおさまるやうに神に祈れと言う。そこで、わたしは、彼らの言うにまかされて、神に祈った。翌日になって、風雨はおさまり、太陽がかがやいた。土人たちはよろこんで、またそろそろ酒を飲み、歌い踊り出した。わたしは例の捕虜の所へ行き、

第三十七章

「昨夜の大暴風雨は、神が君の魂を迎えによこされたものだ」というと、若者は、にっこり笑つてうなづいた。こうして、その翌日、若い土人はトビナンバーによつて殺され、切り裂かれ、食べられこしまつたのであった。

三日間にわたる大宴会が終り、わたしたちの一行はウバツバ部落に帰ったが、その途中でも大暴風雨にあつた。普通一日で帰れるところを、三日もかかってしまった。彼らはマラカ族の若者を丸焼きにして食べたが、みやげに少量持ち帰っていた。その中の骨つきの肉の一片をわたしにくれて、「食べろ」という。わたしははとうてい食べられないので、そつとかわらのくさむらの中に投げ捨てた。

仙人掌 俳句 (源五郎 玉葱 夜振)

飲水も溜りも此処は源五郎	米子
夜振火に青く青く光るものは何	耕雨
日雇の娘の玉葱を編む速し	竹馬
先頭を大走りゆく夜振かな	秋嶺
夜振八洲に呑まれし騒ぎかな	糸音
玉葱や今朝の敵は若向きに	舟和
近付けば女なりしよ 夜振人	北眼
玉葱の手が眠り居り母の膝	真水
夜振火にかまわす溜り始めけり	ワリア

初心の俳人を求む

俳句を作ってみたいと思ふ方を指導します。俳句など見くびつてもいい、あなた自身詩材がこめがっていません。それを季語を通じて表現すればよいのです。ひとりで勉強できるが句会へくることも早いです。ぜひおいで下さい。

仙人掌社

死亡通知並に会葬御禮

夫卓一(幼)儀去る一月十七日夕刻交通事故にて不慮の重傷を負い入院
加療中でありましたが薬石の効無く一月三十一日午後四永眠致しま
した。依つて翌二月一日午後五時自宅出棺バストス墓地に埋葬致し
ました。

此段生前御交誼を賜りました皆様にご謹んで御知らせ申上げます。
生前入院加療中は遠方にもかかわらず種々と御世話に相なり御見舞
など戴き有難うございました。

尚葬儀に際しましては御多用中遠路態々御会葬下され、その上過分
の御香奠御供花を頂き厚く御禮申上げます。

実は一々拝眉の上御禮申上ぐべき処取込中その意を得ず失礼乍ら紙
上にて御礼申上げます。

一九六九年 二月三日

バストス ウニオン一区

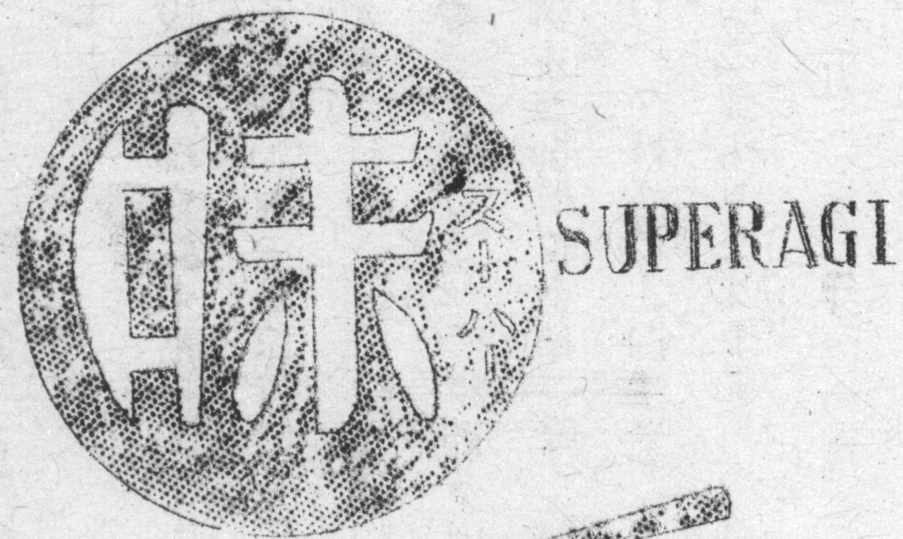
喪主 妻 戸川 龍

父 母 長女 次女 三女 長男 次男 四女 親戚 一人

キヨノ守子 久子 悦子 玲子 貞夫 幸男 瞳 同 同

バストス南米本願寺様
スルブラシル産組バストス出張所様
スルブラシル産組出荷組合様
スルブラシル産組従業員一同様
ウニオン一区様
ウニオン一区四組様
バストス生長の家誌友会様
バストス仏教婦人会様
バストス連合仏教婦人会様
コチア区様
バストス産業組合様
バストス岡山県人会様
州立中学一九六六年卒業生一同様
会葬者御一同様

御料理の味付には今大好評のスーパー味



の料
高味
最調



遠藤貿易株式会社
協和醗酵工業株式会社

輸入元
製造元
製東京

じつていた。わたしは、少年にむかって「うまいか」とたずねると、「たいそううまい」と答えた。わたしは、わたしの知っているだけの土人語をあやつて、人間が人を殺し、その肉を食べることが、どれほど深い罪悪であるか、ということを書いてきかされた。しかし、わたしの言葉は一向理解されたくもなくて、少年は、ただ目をぱちぱちさせて、わたしの顔を見ているだけであった。

女号へふく

戸川氏の奇禍

去る一月十七日のこと、ウニオン工区の、戸川卓一氏（五十四才）は、折柄帰省中の息子、舎弟、友人等をカミニオネッタに同乗し、ノロエステ線アニアソガバへバスカに行き、大魚で大満足であった。足もとの暗くなる頃帰途につき、州道ニギ口位い走ったところ、前方をランプレットが走って居り、且つ反対側より車が疾走し来り、ヘッドライトで強く眼を射られたので、件のランプレットに追突し、勢いあまって右側の崖に激突し、カミニオネを操縦していた戸川さんは車外になげ出され、重傷を負った。近くのペンナポリスの病院で手当を受け、三日後リオレットの病院に移り、次第に好調との事であったが、内臓強打で余福併発、

遂に一月三十一日夕刻息を引きとった。助手席にいた舎弟や友人は、かすり傷の程度、後部の荷物台に乗っていた息子も投げ出されたが、幸に軽傷だった。のに、ギアしていた戸川氏ひとり犠牲になるとは、よくよく不俾な運命だったというべきである。家族は令閨の外、六人の子女とヒロ歳を超えた両親があり、悲嘆の程も思いやられる。尚告別式は二月一日午後五時バストス南米本願寺に於て行われ、多勢の参会者何れも深い同情と哀悼の意を表した。

御禮

金一封也
石は故戸川卓一様の香奠返しとして御寄附下さいました。厚く御礼申上げます。

バストス連合仏教婦人会

戸川龍子様

御礼

金一封也
戸川卓一様御不幸の際香奠返し、で当区へ御寄贈下さいました。厚く御礼申上げます。

ウニオン一区

戸川守様

沿パウリスタ

連合日伯文化協会定期総会

南伯中央農産組合会議室に於て一時間会
出席地区役員 敬稱略

- ドラセーナ和田定春 井田憲次 宮原剛
- リイボリス砂原哲雄 中島正男
- バラプアン 川野一人
- オクルース 佐藤敏夫 加藤唯好
- ルッセルリア 星野竹男 池田正業
- ガルサ 藤川信一 小西克正
- バカエンブー 多良信正 池松秋正 浜野定
- トッパン 青木勘次 中山隆 原元保
- アマンチナ 荒木進
- バストス前山 早川 小茂田・森重・阿部
- ボンベイアよりは書信を受くも、マリリアよりは連絡なし。

議事

- 一、 事業経過報告
- 二、 会計報告 (残 六十四新クルゼロス十三)
- 三、 質疑応答
- 四、 日語普及会経過並びに会計報告 (残高三百七十九新クルゼロス)

以上承認

役員改選に当り議長を指名推薦にて池田正業氏に相決り議事進行、左記議決す。
本部所在地並びに会長はバストス。
一、日語普及会々長 眞木諭吉氏(バストス) 副会長 青木勘次氏(ツッパン)
池田正業氏(ルッセルリア) 横山敬男氏(アマンチナ) 沖田一郎氏(マリリア)
マリリアは勧誘してより、マリリア推薦者を副会長とす。 以上

誰でも知って、おきたい法律の智識 4169

土地売買について

- テクレット・レイ 四二一号、土地を買い求める場合、外国人は多年フラシルに居住している者でなければならぬ。
- 外国人が土地を買う場合は農務局(イブラ) (農地改革)を通じてアウトリザソンをとらねばならぬ。
- カルトリオでは一切の書類をもっていかねば受けつけてくれない。
- イブラは、リオにあり、仕事に常によりてモラするから、帰化をすれば、その手続きははぶける。

- ス・ボンサ アビコラバストス組合
- グランジマバストス組合
- バストス産業組合

小林法律事務所

ハストス産業組合 バストス産業組合 スランジマバストス組合...協力による

御禮

去る一月三十一日より二月二日夕刻に到るまでの三日間、バストス生長の家会館に於て行われました中、高校生練成会には、左記の方々より多大なる物品の寄贈と御支援御協力を賜りました事を深く感謝いたします。
お蔭様にて今回の練成会に参加した百有余名の中学生、高校生に、初期の目的通り、日系二世としての誇りを持たせ、親の有難さ、勉強の目的、人生の意義等々を知らせることが出来たようでございます。
これ一重に皆様方の御援助の賜と存じ、茲に厚く御礼を申し上げます。
尚、ブラタタ製糸会社にはお風呂、柔道部には道場を開放して宿舎の便宜をはかつて頂き、ました事を衷心より感謝御禮申し上げます。
本当にありがとうございました。

生長の家青年会

パウリスタ第一支部

各位

物品寄附者御芳名

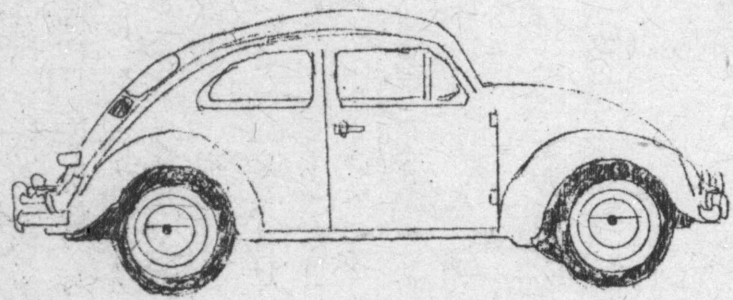
- フランゴ十羽 信太兄弟高会 様
- 疵鶏二羽 眞木保 様
- 卵六ダース 内馬場七郎 様
- 疵鶏五羽 中浦三司 様
- 筍沢山 田地昭 様
- 卵五ダース 清家寿郎 様
- 卵三ダース 信太順治 様
- 六ダース 信太千恵子 様
- 満知多一郎 様
- 中浦芳幸 様
- 中浦成一 様
- 水本彰 様
- 小沢将男 様
- 井上繁雄 様
- 清物用メロン沢山 井上繁雄 様
- 寄附金 小倉杉天 様
- 五クルゼイロス新バストス 中浦三司 様
- 五クルゼイロス新 中浦三司 様
- 五クルゼイロス新 花バツン 青 年 会 様
- 五クルゼイロス新 多々子ナ高 崎 薫 様
- ニクルゼイロス新 オクルス下田ホドヨ 様

近詠

念腹

花マナカ暗し狭庭の晴れし日も
ステッキを打振る歩調木の芽風
親桜園耳より太き枝の花

ヴォクスワーゲン Volkswagen



ヴォクスビー
ヴォク
ヴォ
カルマンギア 1.500
ピックアップ

California Motor S.A.
カリフォルニア モーター S/A

Oswaldo Cruz
オズワルド クルス 市 C. POST. 156

DIAGNASTICA ELETONCA

電気検査機は

くるまのお医者さんです。



世界の高級車ヴォクスワーゲン
新設の電気検査機を御利用下さい
どこがわるいか分解しないですぐわかります。
ワーゲン車のモーター関係の診察いたしましょう。
銀行融資販売の御世話いたします

Aviso de Cine Bastos

二月十一日(火)十二日(水)とも八時
立東映 東京丸の内
高倉健 佐久間良子 千秋実
小林哲子 柳永二郎 小林裕二
結婚、日本女性の関心を、源氏鶏太が描く純文学の映画化の決定版。
天然色 天狗祭り
若山富三郎 立さとみ 新藤英太郎
浅しい剣気がからみくろ上役の悪、豪快大友柳太郎が放つ激烈時代劇大作。
二月十四日(金)八時 十五日(土)九時半
東宝 千曲川絶唱
北大路欣也 平幹二郎 田中邦術
星由里子 いしだあゆみ
すべこの青春にささげろ、北大路欣也と星由里子の魅力コンビが詠いあげる純愛ドラマ
二月十六日(日)九時半 十七日(月)八時
東映 春日日和
岩下志麻 森光子 牟田悌三
栗塚旭 加藤治子 左幸子
はなやかに、しみじみと描く明朗とユーモア、
二月十八日(火) 十九日(水)とも八時
東映 王将
三国連太郎 三田佳子 田村英雄
淡島千景 千葉真一 香川良介
吹けば飛ぶよな将棋の駒に、命を賭けて五十年、
二月二十一日(金)八時 廿二日(土)九時半
東映 謎の七色御殿
伴淳三郎 小沢麗一 宝田明
星由里子 沢井桂子 中村伸郎
二月廿三日(日)九時半 廿四日(月)八時
東映 大奥(秘)物語
佐久間良子 藤純子 岩崎加根子
山田五十鈴 岸田今朝子 渡辺美佐子
世はまさに企画時代、工夫一つでホロモーク、胸のすくよな悪漢トリオの痛快喜劇、
髪がすれます、福が乱れます、上様、その手を離して下さいませ、愛欲と野望のうすまく大奥の女物語リ、

御しらせ

今回 P.L. 教団 事業部費獲得のため

シネマ特別興行をいたします

○日時 二月十三日(木)夜九時半

○シネバストスに於て上映

日活コロリード

黒い海峡

石原裕次郎

十朱幸代

吉行和子

大坂志

AVISO CINEMA

信太シネマ館の御好意により 特別に
木曜日のセグンダセツソにて上映いたします

只今 入場券 前賣中です

御ねがいによりますから 何卒御協力下さい

バストス P.L. 教団支部

各位